

ジェイダイト(ひすい) [jadeite]



ジェイダイト(ひすい)
開示コメント*J1



様々な色のジェイダイト
開示コメント*J1

ジェイダイトの開示コメント表

鉱物名	カラー/透明度	宝石名	方法	開示コメント	備考
天然ジェイダイト	◇各色	ジェイダイトまたはジェイダイト(ひすい)も可	ワックス	通常、ワックス加工が行われています	*J1
			着色	色素による着色処理がおこなわれています	*J2
			樹脂含浸	無色樹脂の含浸処理が行われています	*J3
			有色樹脂含浸	有色樹脂の含浸処理が行われています	*J4

ひすいを漢字で表すと翡翠となります。“翡”は赤色を“翠”は緑色を意味します。字のごとくジェイダイトで最もポピュラーなのが緑色です。赤色は含まれる酸化鉄に因るもので、その他に黄色、藤色、白色、黒色のジェイダイトがあります。中でも最も評価されるのが琅玕(ろうかん)と呼ばれる透明度の高い美しい緑色のジェイダイトです。

藤色も人気があり、ラベンダー・ジェイダイトと呼ばれます。

ジェイダイトは粒状～繊維状の微細な結晶が集合した多結晶の宝石です。単結晶の透明宝石とは異なり、内部からの輝きは期待できないため、表面の光沢や質感を表現するためにふっくらとした曲面をもつカボション・カットが施されます。そしてカット・研磨の最終工程で艶出しのためにワックス加工が施されます*J1

ジェイダイトには美しい各色のバラエティがありますが、産出するほとんどのものは白色です。そのため、古くから見かけの価値が高い緑色や藤色に染色されることがありました*J2



染色処理されたジェイダイトの
色素の痕跡
開示コメント*J2



樹脂含浸処理されたジェイダイトの
切断面(樹脂が浸透した外縁部のみ濃色)
開示コメント*J3 又は*J4

1990年代に入ってジェイダイトの新しい処理法が開発されました。これは酸化鉄などで汚れた原石を強酸で漂白し、無色あるいは有色樹脂を含浸する方法です。この処理が施されると、見かけの透明度と色が見違えるほどに向上します。*J3* J4

ジェイダイトの硬度は6.5～7とそれ程硬くはありませんが、カケや割れに対する抵抗力が高い宝石素材です。

そのしなやかさと強靱さゆえに、非常に繊細な彫刻を施すことが可能です。ほとんどのジェイダイトにはワックス加工が施されていますから、超音波洗浄機の使用は避けてください。また、ワックスが吸い取られるおそれがありますので脱脂綿などに包んで保管することも避けた方が無難です。

一般社団法人 宝石鑑別団体協議会 (AGL) 040118

